毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

４月９日（第２火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

取扱説明書をよく読んで安全・快適ライフを！

新年度となり、新たな環境で新生活をスタートされた方。
新しい製品はもちろん、環境が変われば使用方法も確認が必要です。

電磁調理器の天ぷら火災

火を使わない電磁調理器で天ぷら火災が発生。

油の量が少ない場合や、なべ底が平らでないと温度センターが正確に働きません。また調理中は絶対にそばを離れないでください。

電気こんろ無意識スイッチON

電気こんろが焼ける火災が発生。

外出の際など、気がつかないうちに身体や荷物等が電気こんろのつまみに触れてスイッチが入ってしまい、近くの可燃物に引火したものです。

乾燥機内の洗濯物が発火

乾燥機付き洗濯機で乾燥運転中に洗濯物が焼けた。

洗濯物に付着した油が酸化し、発生した熱がこもり、自然発火したもの。アロマオイル、食用油、機械油などが付着したタオルや衣料は洗濯したあとでも乾燥機で乾燥させないでください。

ヘアドライヤーから火花

使用中、コード根元部分から火花が飛びやけど。

日常的にコードの根元部分が繰り返し曲げられたため、断線・スパークしたもの。使用後は本体にコードを巻き付けないでください。コードは伸ばして使いましょう。

資料提供：（独）製品評価技術基盤機構

参考HP　→　http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/spring_2010.pdf

問い合わせ先

消費経済課　製品安全室
TEL：082－224－5671

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

5月14日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。

製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

トラッキング現象による火災を防ぎましょう！

トラッキング現象とは、コンセントとプラグの隙間にたまったほこりが湿気を含み、差し込みプラグの電極間に電流が流れて火花放電を繰り返すことにより、その部分が炭化して絶縁状態が悪くなり発熱し、ついには発火する現象です。

コンセントとプラグの隙間にほこりがたまらないよう、時々プラグを抜いて掃除をしましょう。

資料提供：独）製品評価技術基盤機構

参考HP→ http://www.nite.go.jp/jiko/poster/data/0050.pdf

問い合わせ先

消費経済課　製品安全室

TEL：082－224－5671

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

6月11日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

久しぶりに使う扇風機にご注意！

本格的な夏を迎え、扇風機を使うという人も多いのではないでしょうか。

しかし、扇風機から煙が出たり発火したりする事故が毎年のように発生しています。特に、古い扇風機を使うときには安全に注意して使用しましょう。

資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

次の症状のうち一つでも該当する場合は、すぐに使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜き、メーカーや販売店などに相談しましょう。

- スイッチを入れても、ファンが回らない
- ファンの回転が異常に遅かったり不規則だったりする
- ファンが回転するときに異常な音や振動がする
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがしたりする
- 羽根にヒビが入っている。ガードが変形している
- 電源コードが折れ曲がっていたり破損したりしている
- 使っている時に電源コードに触れると、ファンが回ったり回らなかったりと不安定である

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

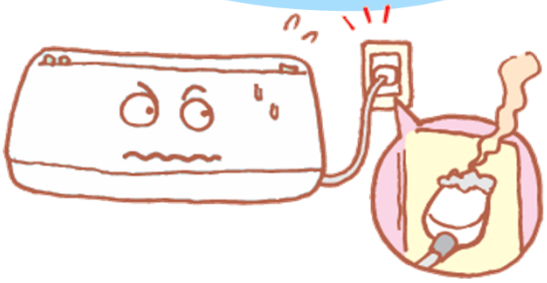
毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

7月9日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

エアコンは室内機・室外機ともに異常がないか確認を！

暑い夏、家に帰ればまずはエアコンのスイッチを、という方も多いのではないでしょうか。昨年度、エアコンによる事故が全国で78件発生しています。電源コードとプラグの不適切な接続、洗浄液が電源のコネクター部分に付着したこと、長期使用による部品の劣化等が原因となって発火・火災に至ったものです。



資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

エアコンの使用に当たっては次のような事項に注意しましょう。

- エアコンのプラグは延長コードにつながずに、専用のコンセントに直接つなぎましょう。
- エアコンのプラグは、定期的にほこりを掃除し、エアコンを使用しない期間はコンセントから抜いておきましょう。
- エアコンの洗浄は、購入店または修理窓口に相談しましょう。市販の洗浄剤などを使って、掃除する場合は、取扱説明書をよく読み、注意事項を守って使いましょう。
- 室外機のまわりは、ダンボールやごみ、植木鉢などを置かずに、きれいにしておきましょう。室外機に異物やナメクジなどが入ることで、ショートし発火することがあります。

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

8月13日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

夏のレジャーに潜む危険にご注意！

夏といえば、海や山でのレジャーの季節。バーベキューや花火など、火を使うことも少なくありません。カセットこんろや着火剤、ガスライターなどの製品は、使い方を誤ると大きな事故につながることがあります。製品を正しく使い、安全に楽しく夏休みを過ごしましょう。

資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

- カセットこんろを覆うような大きな調理器具は載せないようにしましょう。
- 燃えている火への着火剤のつぎ足しは爆発などの危険性があるため厳禁です。
- 花火で遊ぶときには必ず大人が付き添いましょう。燃えやすい素材の浴衣などを着用している時は特に火に注意しましょう。
- 真夏の車内は高温になります。スプレー缶やガスライターなどを放置するのは大変危険です。
- 事故を防ぐため、製品は取扱説明書や注意表示をよく読んでから使いましょう。

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

9月10日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

温水洗浄便座の安全点検をしましょう！

温水洗浄便座は電気製品です。故障したままの使用や長年の使用は、火災や感電、室内浸水の原因になることがあります。

まずは自分でチェックしてみて、下記のような症状に一つでも該当があった場合にはすぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めて使用を中止し、販売店またはメーカーに連絡しましょう。

資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

安全チェックポイント

- 製品から水漏れしている
- 便座が異常に熱いときや冷たいときがある
- 便座コードがはさまっていたり、傷んでいる
- 本体や便座にひび割れがある
- 電源コードや便座コードが熱くなっていたり、こげ臭いにおいがする
- 電源プラグの差込部が発熱・変色している

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

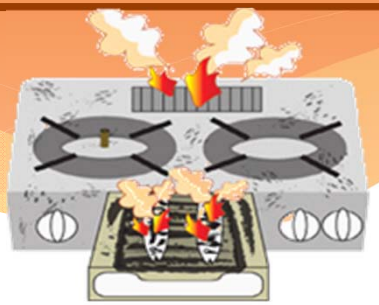
毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

10月8日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

キッチンでは「こんろ」の火に注意！

家の中で事故が発生しやすい場所は、「火」を使う場所。つまり、台所です。台所では、誤った使い方や不注意と考えられる事故が多く発生していますので、ご注意ください。



資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

⚠ 事故防止のためには、次のような点に気をつけましょう。

ガスこんろ

- 魚の油脂等がたまらないよう、グリルは日ごろから掃除する
- 未接続のガス栓を間違えて開けない、使用していないガス栓には専用のガス栓キャップをつける
- 天ぷらなど調理中はその場を離れない、離れるときは必ず火を消す

IHこんろ

- 調理中、その場を離れるときは必ずスイッチを切る
- なべ底に反りなどがあると温度センサーが正確に働かないので、IH調理器を使う際には、天ぷら調理に限らず、専用のなべを使う
- 取扱説明書に従って正しく使う

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

12月10日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

リコール中の暖房器具で事故が発生しています！

リコールとは、製品に欠陥や不具合があり、安全上問題が生じる可能性があるもの等について、事業者が公表を行い無償で回収・修理等を行うことです。

家庭内の製品が対象になっていないかどうかを定期的に確認しましょう。リコール製品に関する情報は下記HPでご覧いただけます。

http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html

リコール製品から事故が発生しています

写真はリコール製品の一部です

・リコール製品に該当する場合は、直ちに使用を中止して、事業者に必ず連絡してください。

資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

1月14日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

石油ふろがま、石油給湯機での火災に注意！

長期間使用しているうちに、摩擦・腐食その他の原因で劣化して故障し、事故を起こすおそれが高くなる場合があります。

「石油ふろがま」事故予兆チェックリスト！
□灯油のにおいがする。
□燃料タンク、給湯管や接続部から灯油が漏れる。
□使用中に湯温が高くならないことがある。
□異常な音がする。

「石油給湯機」事故予兆チェックリスト！
□焦げ臭いにおいがする。
□使用中に異常（音、湯温が高くならない）がある。
□燃料タンク、給湯管や接続部から灯油が漏れる。
□電源ブレーカーが落ちる。
□再着火を繰り返す。

※製品に異常を感じたときは使用を中止し、メーカーや販売店に相談して下さい。

●長期使用製品安全点検制度において、特定保守製品（特に重大な危害を及ぼすおそれの多い製品）として対象となっています。（全9品目）
→http://www.meti.go.jp/product_safety/consumer/system/01.html
●リコール対象製品がないか確認しましょう。
→http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/index.html

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

2月11日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

電気ストーブの消し忘れに注意！

外出・就寝時等に電気ストーブをつけたままにしてしまい、周辺のものが接触して火災となる事故が発生しています。

⚠ 事故防止のためには、次のような点に気をつけましょう。

◆周辺にものを置かないでください。

◆洗濯物を上部や近くに干さないでください。

◆就寝中は、使用しないでください。

◆外出する際は、電源を切り電源プラグを抜いてください。

資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

下記のような症状に一つでも該当がある場合はすぐに使用を中止し、メーカーや販売店に相談してください。

- □ 本体に変色があったり、焦げくさいにおいがする。
- □ 電源コードの取付部や電源コード、電源プラグに傷やふくれがある。また、焦げくさいにおいがする。
- □ 電源コードに触れたり折り曲げると、電源が入ったり切れたりする。
- □ 電源コードの一部や電源プラグ、スイッチ等が熱い。

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１

毎月、第2火曜日は「製品安全点検日」です。

中国経済産業局　消費経済課

3月11日（第2火曜日）は「製品安全点検日」です。
製品安全点検で安全・安心な生活を送りましょう。

加湿器・除湿機・空気清浄機の事故に注意！

加湿器・除湿機・空気清浄機は、内部に熱源を持つものが多く、使い方を間違えると火災等の事故に至る場合があります。

⚠ 事故防止のためには、次のような点に気をつけましょう。

◆フィルターを付けて使用する製品は付け忘れに注意し、使用方法を守ってください。

◆子どもが加湿器の蒸気に触れたり、吸気口や吹き出し口に指を入れないように注意してください。

◆吸気口や吹き出し口から内部に水やほこり、火の付いたたばこや線香などの火種が入らないようにしてください。

◆移動させるとき、コードを引っ張ったりしないよう取り扱いに注意してください。

昨年2月、長崎県で加湿器（リコール製品）が原因とみられる火災により5人が死亡する事故が発生しました。お手持ちの製品にリコール対象製品がないか確認しましょう。

資料提供：(独)製品評価技術基盤機構

○加湿器・除湿機・空気清浄機の社告・リコール情報
http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_kasituki,jyosituki,kuukiseijyouki_140220.pdf

問い合わせ先
消費経済課　製品安全室
ＴＥＬ：０８２－２２４－５６７１